2025年7月25日　第1．3版

情　報　公　開　文　書

研究の名称	内頸動脈海綿静脈洞瘻のMRI診断：直接型及び間接型
研究機関の名称	富山大学附属病院
研究責任者 （所属・氏名）	富山大学学術研究部医学系　放射線診断・治療学　教授　野口京
研究の概要	【研究対象者】 ・富山大学附属病院で診断を受けた20歳以上の患者さんで富山大学附属病院において、直接型の内頸動脈海綿動静脈洞瘻と血管造影にて診断され、2013年1月から2025年6月の間に頭部MRI,MRAを撮像された患者。 ・富山大学附属病院で診断を受けた20歳以上の患者さんで富山大学附属病院において、間接型の内頸動脈海綿動静脈洞瘻と血管造影にて診断され、2013年1月から2025年6月の間に頭部MRI,MRAを撮像された患者。 【研究の目的・意義】 血管造影検査にて、直接型あるいは間接型の内頸動脈海綿静脈洞瘻と診断された症例のMRI所見について、後方視的に比較検討すること。MRIにて直接型の内頸動脈海綿静脈洞瘻の診断が可能であれば、より迅速に治療を行うことができる。 【研究の方法】 　当院にて撮像されたMRI,MRA画像を研究に用いる。診療記録から対象症例の年齢・性別・傷病名、発症様式などの臨床情報を調査し、MRI所見に関して直接型、間接型での違いを検討する。 【研究期間】 　実施許可日　～　2026年3月31日 【利益相反の状況】 公開する利益相反はありません。 【研究結果の公表の方法】 医学雑誌・学会での発表にて公表を予定している。
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法（他機関への提供の有無）	【診療目的で取得・保有する診療情報】 年齢、性別、傷病名、傷病期間、医療画像 【研究の実施に伴って取得する情報】CT画像 【他機関への提供】無
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び機関の長の職名・氏名	富山大学附属病院長　山本　善裕
研究資料の開示	研究対象者等（研究対象者および親族等関係者）のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究代表機関における研究責任者の所属・氏名）	富山大学学術研究部医学系　放射線診断・治療学　教授　野口京
研究対象者等（研究対象者および親族等関係者）からの相談等への対応窓口	研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 　電話　076-434-7326 　FAX　076-434-5031

	E-mail　naruto@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名　富山大学附属病院　放射線部　鳴戸規人